

文教関係
(教育委員会)

事業名	事業費	説明	明
小 学 校 整 備	11億2,790万3千円	校舎等の増築等の検討	300万円
	財源内訳	基本計画	
	〔 市債 4億8,160万円 〕	伴	
	〔 一般財源 6億4,630万3千円 〕	校舎耐震化対策	750万円
		耐震補強工事実施設計 1校	
		似島学園	
		非構造部材の耐震化対策	6,110万円
		窓ガラス飛散防止	1,900万円
		フィルム設置 43校	
		照明器具落下防止	530万円
		ワイヤー設置 15校	
		バスケットゴール落下防止	680万円
		実施設計 28校	
		バトン・放送設備落下防止	3,000万円
		調査 51校	
		改修 18校	
		空調設備整備	2億413万5千円
		設置工事 7校	
		広瀬、鈴が峰、井口明神、深川、 真亀、口田、三入	
		エレベーター整備	1億8,610万円
		設置工事 2校	
		長束、八幡	

事業名	事業費	説明
		トイレの洋式化 2,900万円 和式から洋式への便器取替に計画的に取り組む。 (29年度 104個) 福祉環境整備 2校 1,540万円 スロープ設置 伴小学校歩道橋延伸 2,790万円 実施設計・工事 一般整備その他 5億9,376万8千円
中学校整備	7億8,880万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,454万2千円 〕 市債 3億8,410万円 一般財源 3億7,016万1千円 〕	校舎等の増築等の検討 600万円 基本計画 祇園、伴 瀬野川東中学校校舎増築 3億9,377万4千円 (スケジュール) 28年度 仮設教室設置、増築工事等 29年度 増築工事 校舎耐震化対策 470万円 耐震補強工事実施設計 1校 似島学園

事業名	事業費	説明
		非構造部材の耐震化対策 2,610万円 窓ガラス飛散防止 200万円 フィルム設置 4校 照明器具落下防止 30万円 ワイヤー設置 1校 バスケットゴール落下防止 1,380万円 実施設計 31校 バトン・放送設備落下防止 1,000万円 調査 9校 改修 6校 空調設備整備 3,439万8千円 設置工事 1校 落合 天井等落下防止対策 2,190万円 改修工事 2校 戸坂、三入 トイレの洋式化 1,200万円 和式から洋式への便器取替に計画的に取り組む。 (29年度 43個) 一般整備その他 2億8,993万1千円

事業名	事業費	説明
高等学校整備	34億4,762万7千円	校舎耐震化対策 2億2,580万円
	財源内訳	耐震補強工事 1校
	〔 県負担金 13億6,311万3千円	広島商業
	市債 16億3,720万円	非構造部材の耐震化対策 380万円
	一般財源 4億4,731万4千円	窓ガラス飛散防止 300万円
		フィルム設置 1校
		照明器具落下防止 40万円
		ワイヤー設置 1校
		バスケットゴール落下防止 40万円
		実施設計 1校
		天井等落下防止対策 2億7,240万円
		実施設計 4校 2,940万円
		広島商業、広島工業、沼田、美鈴が丘
		改修工事 4校 2億4,300万円
		基町、舟入、沼田、安佐北
		トイレの洋式化 200万円
		和式から洋式への便器取替に計画的に取り組む。 (29年度 10個)

事業名	事業費	説明	明
		広島みらい創生高等学校整備	27億2,622万7千円
		県立及び市立の定時制・通信制高校を、県市共同で、従来の定時制・通信制課程の枠組みに捉われない新しいタイプの市立高校に再編整備する。	
		(スケジュール)	
		26～28年度	基本・実施設計、建設工事等
		29年度	建設工事
		30年度	建設工事等
		一般整備その他	2億1,740万円
特別支援学校整備	2億1,465万3千円	仮設校舎の整備	2億765万3千円
	財源内訳	児童・生徒数の増加による教室不足への対応	
	〔 一般財源 2億1,465万3千円 〕	整備する教室数	12教室
		一般整備	700万円
幼稚園整備	4,424万4千円	空調設備整備	1,074万4千円
	財源内訳	設置工事	3園
	〔 市債 800万円 〕	八木、上緑井、長束	
	〔 一般財源 3,624万4千円 〕	一般整備	3,350万円

事業名	事業費	説明
知・徳・体の調和のとれた教育の推進	(3億7,889万5千円)	
(1) 確かな学力・体力をはぐくむ教育の推進	2億4,170万5千円 財源内訳 〔 一般財源 2億4,170万5千円 〕	「ひろしま型カリキュラム」の推進 1億6,678万8千円 小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」を柱とする「ひろしま型カリキュラム」を市立の全小・中学校で実施し、言語と数理の運用能力の向上を図る。 中学校への英語指導助手の配置 3,701万6千円 ネイティブ・スピーカーから直接生きた言語を学ぶことにより、身近な話題について理解・表現ができる英語能力などの育成を図るため、中学校に英語指導助手を配置する。 学力・体力向上プロジェクト事業の推進 743万9千円 学力向上推進事業 536万6千円 児童生徒の一人一人の課題に応じたきめ細かな指導や学力補充などを計画的に行うとともに、小・中学校が連携し、9年間を見通した系統的な取組等を実施することにより、児童生徒の学力の向上を図る。 (拡充内容) 小学校3年生、中学校1年生段階における基礎学力の定着状況を把握し、授業の指導改善につなげるため、指定校において、学力調査を実施する。

事業名	事業費	説明	明
(2) 豊かな心をはぐくむ教育の推進	1億2,820万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,637万1千円 国庫委託金 1,843万7千円 一般財源 7,340万円 〕	体力向上推進事業	207万3千円
		体力向上推進校における授業改善や体育授業の質の向上を図るための研修会等を実施することにより、児童生徒の体力の向上を図る。	
		学校図書館の活性化	3,046万2千円
		学校司書を配置し、担当する小・中学校を定期的に巡回し、図書館の環境整備や図書館を活用した授業の補助などを行い、児童生徒の読書活動の充実に向けて取り組む。 (拡充内容) 年2回程度の巡回を月1回以上行えるよう、臨時司書を配置する。 (原則2中学校区に1人)	
		道徳教育推進事業	31万9千円
		道徳性をはぐくむ教育	24万2千円
		道徳教育実践研究校を指定し、地域の先人の伝記等を題材とした指導方法の工夫改善に取り組む。	
		広島グッドチャレンジ賞の実施	7万7千円
		定期的な地域清掃活動、福祉施設でのボランティア活動の継続など、社会や地域に貢献した中学生や生徒会等を表彰する。	

事業名	事業費	説明
(3) その他教育の推進	898万2千円 財源内訳 〔 一般財源 898万2千円 〕	幼児教育の推進体制構築事業 1,843万7千円 幼児教育の更なる質の向上を図るため、幼稚園、保育園、認定こども園等を巡回して指導、助言などを行う幼児教育アドバイザーを育成・活用する。加えて、幼稚園教諭、保育士等の体系的な研修計画の策定に向けた検討を行う。
		不登校等対策ふれあい事業 1億945万2千円 ふれあいひろば推進員が不登校や不登校傾向にある児童生徒に対して、学校内外で相談活動等を行う。
		⑧ 教師力養成事業 160万円 小・中学校教諭を志す大学生等を対象に、実践的な経験を積むための実地研修や広島らしい教育の取組等について理解を深めるための集合研修を実施し、本市の教育を担う人材の育成を図る。
		特別支援教育におけるタブレット端末の活用 738万2千円 特別支援教育において効果が認められるタブレット端末の導入・活用を促進する。 台数 107台→177台

事業名	事業費	説明
いじめに関する総合対策	(3億2,360万2千円)	「いじめは決して許されないことであり、また、どの学校でも、どの子どもでも起こりうるもの」という認識のもと、以下の取組を継続し、いじめ対策に万全を期す。
(1) いじめの未然防止	2,616万3千円	家庭、地域、学校が連携し「いじめを生まない風土」を醸成
	財源内訳	
	国庫補助金 721万6千円 一般財源 1,894万7千円	「みんなで語ろう！心の参観日」の実施 226万8千円 各学校において外部講師（心の先生）を招へいした道徳の授業を公開し、その内容について、児童生徒や保護者・地域住民が意見交換を行う。 まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施 2,164万8千円 プロジェクト実施校の学校協力者会議にコーディネーターを配置し、家庭・地域による教育支援活動や体験活動、学校による地域貢献活動の企画・調整を行い、様々な取組を実施する。 実施校 16校→24校 いじめ防止対策推進審議会等の運営 224万7千円

事業名	事業費	説明
(2) 認知したいじめへの適切な対応	2億9,674万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 8,269万1千円 〕 〔 一般財源 2億1,405万3千円 〕	早期発見・早期対応の強化 小学校の生徒指導体制の強化 2,403万7千円 いじめの早期発見・早期対応を行うため、小学校に生徒指導主事を配置するとともに、いじめ発生のおそれがある重点対応校30校に生徒指導主事を補助するための非常勤職員を配置する。 スクールカウンセラーの配置 2億1,645万1千円 小、中、高等学校及び特別支援学校にスクールカウンセラーを配置し、いじめの早期発見・早期対応の強化を図る。 スクールソーシャルワーカーの配置 3,480万7千円 社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、問題を抱える児童生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーを配置し、いじめの早期発見・早期対応の強化を図る。 生徒指導支援員の配置 2,144万9千円 問題行動を起こす児童生徒や学校への支援を行う生徒指導支援員を配置し、いじめの早期発見・早期対応の強化を図る。
(3) 教職員の資質向上	69万5千円 財源内訳 〔 一般財源 69万5千円 〕	小学校生徒指導主事の集中研修 校内の生徒指導体制の充実を図るため、全小学校の生徒指導主事を対象として、年間30時間の集中研修を実施する。

事業名	事業費	説明
平和教育の推進	117万7千円 財源内訳 〔 一般財源 117万7千円 〕	中学生による「伝えるHIROSHIMAプロジェクト」の実施 中学3年生の中からメッセージ発信者を選考し、8月6日に平和記念公園を訪れた海外の人々に対して、英語で平和へのメッセージを伝える。
小学校跡施設を活用した中山間地域の活性化	492万3千円 財源内訳 〔 財産運用収入 4万8千円 一般財源 487万5千円 〕	小河内小学校跡施設を拠点とした地域協力活動を進めることにより、地域の活性化に取り組む。 地域おこし協力隊の配置 402万7千円 配置人員 1人 地域協力活動の実施 89万6千円 ①交流活動拠点としての小学校跡施設の運営 ②住民が主体となって策定する跡施設活用計画の策定支援 ③跡施設で開催されるイベントの企画・立案

事業名	事業費	説明
私学助成	15億793万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 4億6,190万6千円 一般財源 10億4,603万2千円 〕	私立幼稚園就園奨励費補助 13億9,522万6千円 保護者の経済的負担の軽減及び就園率の向上を図るため、入園料及び授業料の一部を助成する。 私立幼稚園振興事業補助 5,009万3千円 教職員研修費、教材教具整備費、協会事務費 私立幼稚園特別支援教育研究事業補助 42万2千円 研究事業に要する経費 私立中学校振興事業補助 162万6千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校振興事業補助 4,757万2千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校部活動パワーアップ事業補助 1,253万9千円 大会出場引率旅費、指導者招へい費、指導教員研修費 外国人学校振興事業補助 46万円 教職員研修費

事業名	事業費	説明
家庭・地域社会・学校の連携強化	3,591万6千円	子どもの安全対策推進事業
	財源内訳	
	〔 国庫補助金 591万3千円 一般財源 3,000万3千円 〕	
		「子ども安全の日」事業の実施 632万5千円
		毎月22日を「子ども安全の日」とし、学校や家庭、地域で様々な取組を実施する。
		地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 1,774万円
		地域学校安全指導員による学校巡回指導や学校安全ガードボランティアへの指導・助言を行う。
		公立幼稚園における緊急通報装置の運用 142万2千円
		登下校体制整備 356万4千円
		新小学1年生への防犯ブザーの支給
		見守り・巡回活動 188万4千円
		「こども110番の家」事業 32万9千円
		設置数 1万3,288か所
		児童生徒の自己防衛意識の高揚 443万6千円
		小学校全クラスでの「安全意識啓発マップ」の作成、小・中学校教員への研修の実施
		子どもを守るまちづくりの推進 21万6千円
		保護者・地域の意識啓発や、校長等のリスクマネジメント能力向上のための講演会の開催などを行う。

事業名	事業費	説明
青少年の育成・成長支援	7,422万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 857万2千円 一般財源 6,565万5千円 〕	10（テン）オフ運動の推進 37万3千円 「夜9時以降はスマートフォン等による送信をしない」、「遅くとも夜10時までには使用をやめる」、「家族で話し合っスマートフォン等の使用に関するルールをつくる」という10（テン）オフ運動を展開する。 少年サポートセンターひろしまの運営 5,195万4千円 非行防止対策の総合的かつ効果的な施策を推進するため、市教育委員会職員と県警察職員が常駐する少年サポートセンターひろしまを運営する。 青少年教育施設の耐震化 2,190万円 耐震診断 三滝少年自然の家、青少年野外活動センター、こども村
子どもの居場所の確保	8億4,790万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1億6,053万5千円 県補助金 6,991万3千円 市債 2億5,650万円 負担金 82万円 一般財源 3億6,013万5千円 〕	児童館の整備 4億2,058万4千円 新設 1億9,538万4千円 広瀬児童館 1億8,300万円 場 所 中区広瀬町 (スケジュール) 28年度 地質調査、実施設計 29年度 建設工事 30年度 開設

事業名	事業費	説明
		安児童館 250万円 場 所 安佐南区上安二丁目 (スケジュール) 29年度 実施設計 30年度 工事 31年度 開設 みどり坂児童館 988万4千円 場 所 安芸区瀬野西一丁目 (スケジュール) 29年度 地質調査、実施設計 30年度 建設工事 31年度 開設 耐震化・大規模修繕 2億2,520万円 耐震補強工事実施設計等 9 館 2,040万円 耐震補強・大規模修繕工事 8 館 2億480万円

事業名	事業費	説明
		民間放課後児童クラブ運営費補助 4億1,263万7千円 学校施設の活用等による放課後児童クラブの増設が困難な地区において、民間事業者に対する補助を行い、クラスの大規模化、過密化への対応を図る。 25学区 31クラブ (拡充内容) 障害のある児童を2人以上受け入れる場合、加算額を増額する。 加算額 14万5,000円／月 →29万円／月 民間放課後児童クラブ施設整備費補助 1,198万2千円 広島光明学園放課後児童クラブ 実施主体 社会福祉法人広島光明学園 場 所 東区牛田本町六丁目 (スケジュール) 28年度 建設工事 29年度 建設工事 30年度 移転開設 放課後児童クラブ職員等専門研修 (都市圏連携事業) 270万円 広島広域都市圏内の市町と連携し、放課後児童クラブ及び児童館の職員に対する専門研修を実施する。